

2024年度決算の概要

2024年度決算サマリー（単体）

（単位：百万円）		24/3期	25/3期	前期比
業務粗利益	①	57,706	61,911	4,204
資金利益		64,874	67,274	2,399
役務取引等利益		11,555	10,477	▲1,077
その他業務利益		▲18,722	▲15,840	2,882
うち国債等債券損益	②	▲7,343	▲5,191	2,151
一般貸倒引当金繰入額	③	2,940	413	▲2,527
経費	④	39,614	40,001	387
業務純益	A ①－③－④	15,151	21,497	6,345
コア業務純益	①－②－④	25,435	27,101	1,665
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	B	23,832	26,858	3,026
臨時損益		3,895	3,137	▲757
うち不良債権処理額	⑤	4,206	3,422	▲783
うち株式等関係損益		7,015	3,478	▲3,537
経常利益		19,046	24,633	5,586
特別損益		▲172	▲259	▲86
税引前当期純利益		18,874	24,374	5,499
当期純利益		13,787	17,511	3,724
与信関係費用	③＋⑤	7,147	3,835	▲3,311

（単位：億円）		24/3期	25/3期	前期比
有価証券利息配当金		249	276	26
うち投資信託解約損益		16	2	▲13
国債等債券損益		▲73	▲51	21
うち売却益、償還益		1	1	0
うち売却損、償還損、償却		74	53	▲21
株式等関係損益		70	34	▲35
うち売却益		75	40	▲34
うち売却損、償却		5	5	0

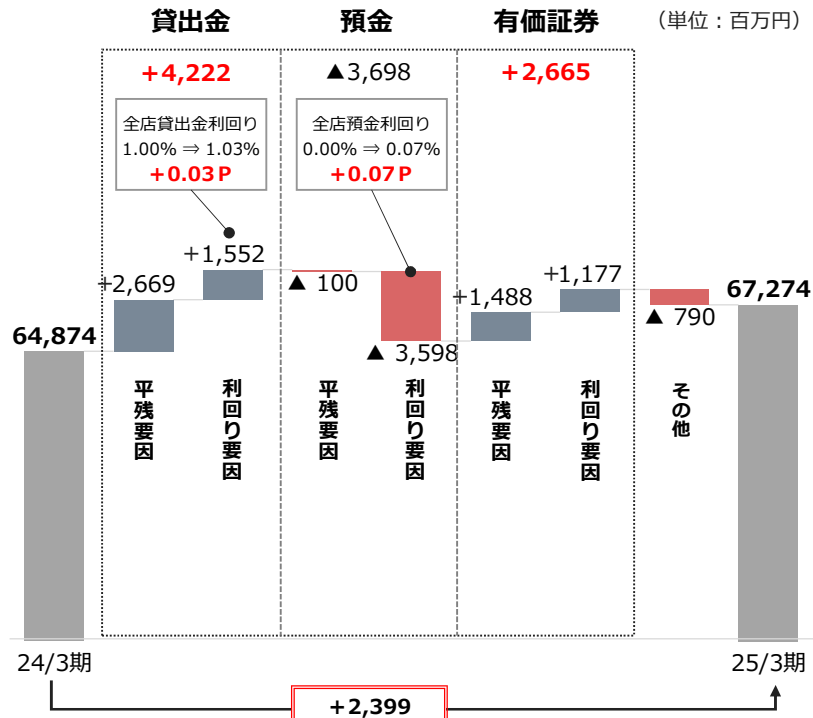
資金利益やその他業務利益の増加、与信関係費用の減少などにより、当期純利益は前期比27.0%の増益

【主な増減要因】

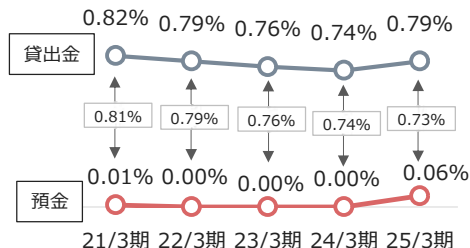
- 貸出金利息や有価証券利息の増加などにより、資金利益が増加。
- 国債等債券損益の改善などにより、その他業務利益が増加。
- 前期に一般貸倒引当金の算定方法を変更し、一時的に繰入額が増加していた反動などから、与信関係費用が減少。
- 当期純利益は前期比増益かつ過去最高益。

貸出金利息や有価証券利息の増加などにより、資金利益は前期比3.7%増加

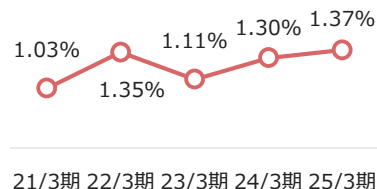
資金利益の増減要因 <国内業務部門・国際業務部門の合計（全店）>



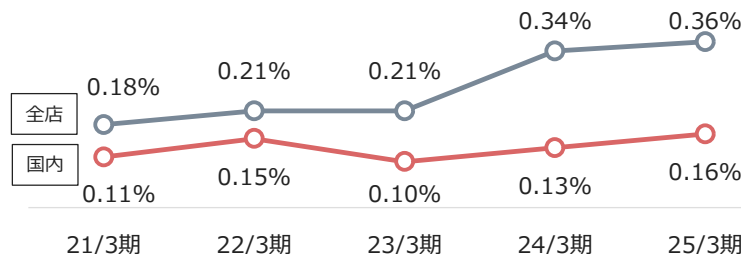
■ 預貸金利回り推移 (国内業務部門)



■ 有価証券利回り推移 (国内業務部門)

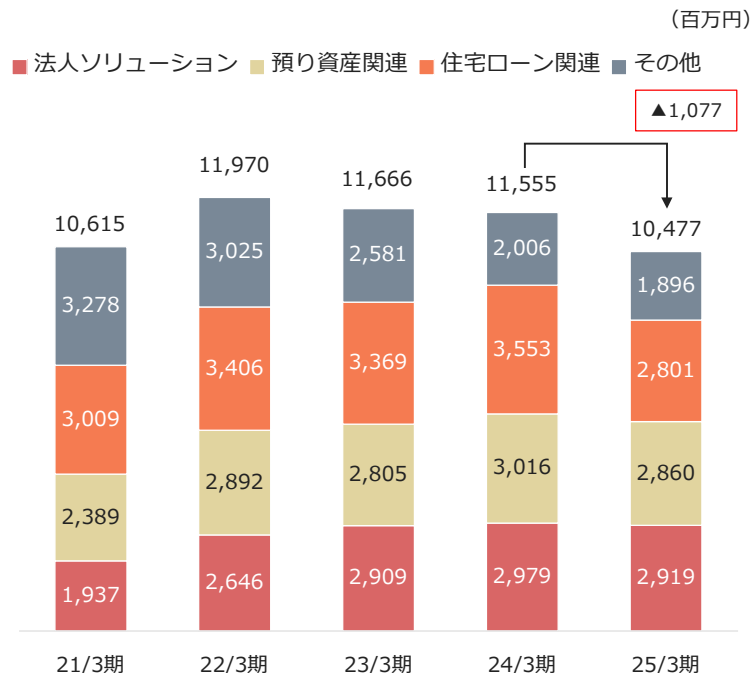


■ 総貸金利鞘の推移 (全店・国内業務部門)

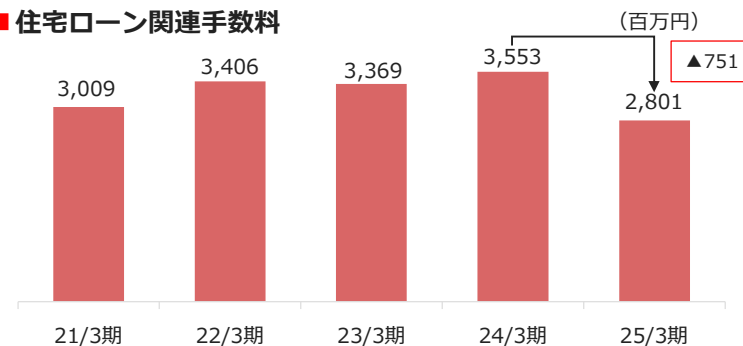


住宅ローン関連手数料の減少などにより、役務取引等利益は前期比9.3%減少

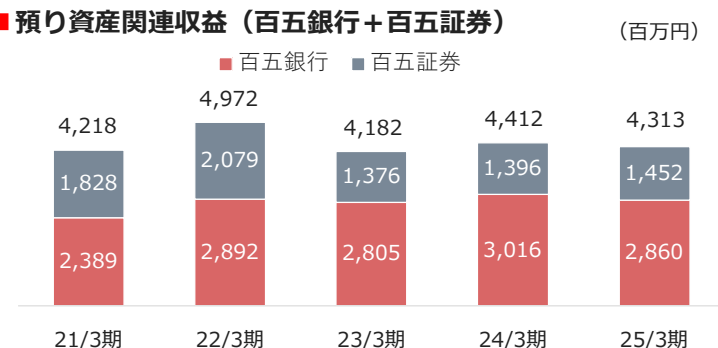
役務取引等利益（単体）



■ 住宅ローン関連手数料



■ 預り資産関連収益（百五銀行+百五証券）



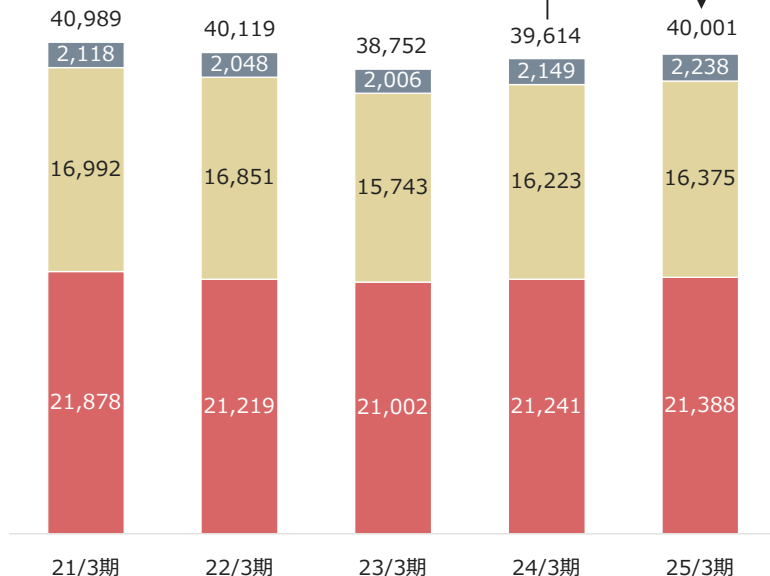
人件費や物件費の増加などにより、経費は前期比1.0%増加

経費

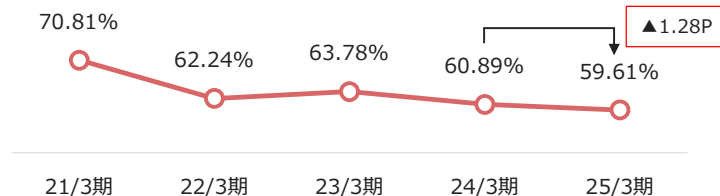
(百万円)

■ 人件費 ■ 物件費 ■ 税金

+387



■ コアOHR (コア業務粗利益ベース)



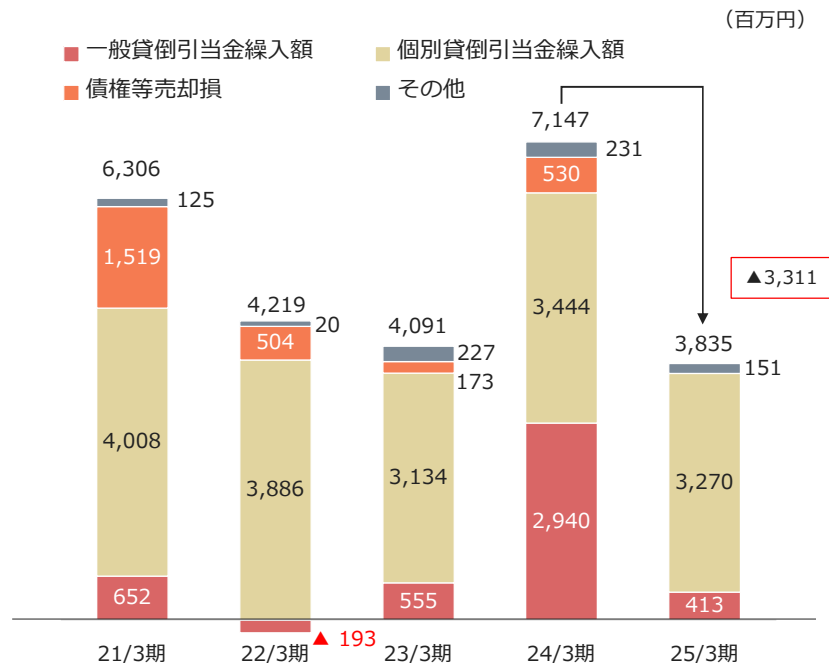
【経費の主な増減要因等】

- I T 関連投資の増加などにより、物件費は前期比 0.9%増加
- ベースアップの実施などにより、人件費は前期比 0.7%増加
- コア業務粗利益の増加により、コアOHRは前期比 1.28ポイント改善

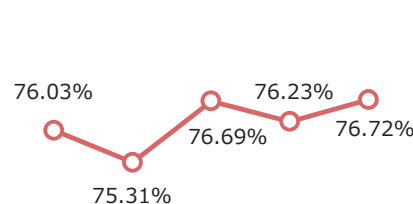
与信関係費用（不良債権比率）

前期に一般貸倒引当金の算定方法を変更した反動などにより、与信関係費用は減少

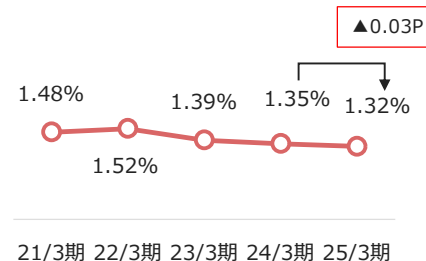
与信関係費用（単体）



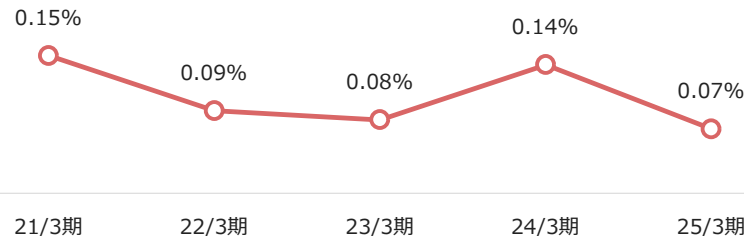
■ 不良債権カバー率



■ 不良債権比率



■ 与信費用比率



その他業務利益の改善や株式等関係損益の増加などにより、増益予想

決算予想（単体）

（単位：百万円）	25/3期	26/3期(予想)
業務粗利益	61,911	66,300
資金利益	67,274	65,400
役務取引等利益	10,477	8,400
その他業務利益	▲15,840	▲7,500
業務純益	21,497	23,700
経常利益	24,633	25,300
当期純利益	17,511	18,000
与信関係費用	3,835	3,800

決算予想（連結）

（単位：百万円）	25/3期	26/3期(予想)
経常利益	25,704	26,400
親会社株主に帰属する 当期純利益	18,042	18,500

配当			
	中間期	期末	年間
25/3期	9.00円	12.00円	21.00円
26/3期予想	12.00円	12.00円	24.00円

資金利益や役務取引等利益の減少、経費の増加などが予想される一方で、その他業務利益の改善や株式等関係損益の増加などを見込むことから、連結、単体ともに増益を予想。